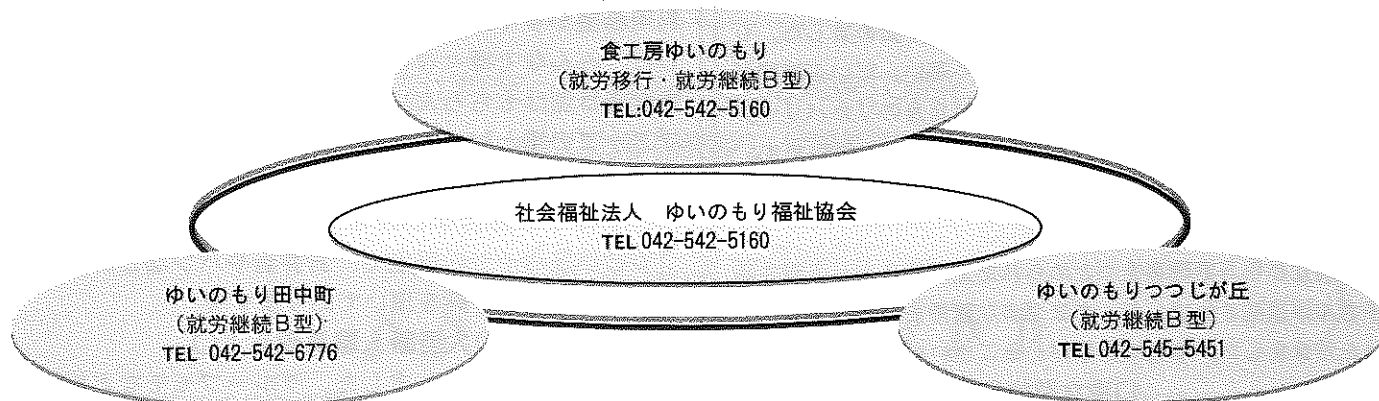


ゆいのもり通信



所在地：〒196-0011
東京都昭島市上川原町 1-9-15
電話：042-542-5160



地域と共に歩む事業所を目指して

ゆいのもり福祉協会 理事長 川杉萬吉

日頃は「ゆいのもり福祉協会」の運営にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。ゆいのもり福祉協会が発足してから10年余経過いたしました。この間、地域・行政の方々などとの密接な連携のもとに防犯防災をはじめ組織、財政について効率的に実施し、順調に推移しているものと思われれます。

2020年にオリンピック大会が東京で開催されることが決定されました。これに伴い、東京圏は世界の有数な都市として関連する施設、道路網など大幅に変化することと思われれます。

私たちは事業を展開するにあたって地域社会に親しまれる施設が必要不可欠であると思われれます。

具体的手法として昭島市が主催する下記行事

- ・環境緑化フェスティバル（田中町）
- ・いきいき健康フェスティバル（つつじが丘）
- ・産業祭での昭島ブランド、フードグランプリ（食工房）
- ・上川原自治会第16区の祭礼（食工房）

に参加し、地域住民との交流をはかり、地域の皆様と、「ふれあい・支え合い・助け合い」の意識の醸成に努めて参りたいと存じております。

これらを効果的に実践するため法人としての組織を見直し、専門性を持ったスタッフの配置を計画、実施を考えております。

何卒、ゆいのもり福祉協会に、一層のご指導、ご鞭撻の程、よろしく願いいたします。

ゆいのもり福祉協会 合同活動報告会
2013年11月30日（土）午後2時～
昭島市公民館小ホール

※今年はゆいのもり福祉協会だけでおこないます。
各所で軽食を用意して、皆さまと交流する時間を設けております。ぜひご参加ください。

産業祭・フードグランプリに出店します！
2013年11月9日（土）10日（日）
（食工房ゆいのもり）

昭島産ブルーベリーを使った食べ物を出品予定です
皆さまのご来店をお待ちしております



ゆいのもり通信NO. 20 *目次*

巻頭言「地域と共に歩む事業所を目指して」	1
2012年度 法人・各施設報告	2
特集ページ「キラキラメキメキ輝き続ける私たち」	3
2012年度事業・収支状況報告	6
「ゆいのもり」と人々・寄付報告のページ	8

ゆいのもり福祉協会 法人本部



○理念と中長期計画作成○

法人設立から10年が経ち、時代に合わせた理念作りと今後10年間の中長期計画の作成を9名の委員で始めました。しかし一人一人の事業のイメージが大きく違い、だいぶ時間がかかっています。今年こそ「ゆいのもり自身のリカバリー」を探しながら理念と中長期計画を完成させたいと思います。

○理事交代○

法人設立から5期理事をつとめられた上田桂子さんと酒井幸子さんが退任されました。さまざまな苦勞を一緒に背負っていただきました。本当にありがとうございました。

○積立開始○

将来の施設・設備更新の資金として積立を始めました。

ゆいのもり つつじが丘



○新規利用者さんを8名受け入れました！○

利用希望が多くあり、新しいメンバー8名を受け入れました。みんなで様々な作業を頑張っています。今後も就労継続B型はもちろん、就労移行を希望する方のステップアップの場としても積極的にご利用を受け付けております！

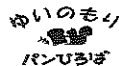
○手作りのお店ゆいのもりの商品を配達開始！○

つつじが丘ハイツ内限定で、お弁当やパンなどの配達を始めました。ご好評を頂いております★

○大型新人職員現る！○

長島秀幸さんが入職しました。グループモモなど地域との連携でも大活躍しています☆

食工房ゆいのもり



○新職員 荒木こころさん 入職！○

メンバー支援やパン作り・カフェのこと、色々な仕事に取組み、一生懸命頑張りと、そして成長中です。

○メンバー就職、24年度は3名！○

一般企業へ2名、就労継続A型施設へ1名就職されました。素敵な社会人としてご活躍を期待しています！

○室内作業始めました○

マラソン大会のゼッケンや安全ピンの封入の仕事など、様々な仕事を受注できました。パン作業とは違うやりがいを持って働いています。

○産業祭フードグランプリに出店しました○

「あきしま・花みつ・森のフレンチトースト」を販売しました。1000食売売☆ありがとうございました！

2013年度も新商品で出店予定です！

ゆいのもり 田中町



○室内作業のお仕事がスタート○

作業内容は、箱を折る作業や、チラシの挟み込みなど様々ですが、黙々と作業に励んでいます。利用希望の方を募集していますので、興味のある方はぜひ見学へお越しください☆

○パティシエクラブ、いろいろなお菓みに挑戦中○

今年は、ケーキやおはぎ作り、アイスクリーム作りなど種類豊富にして挑戦しました。楽しく作って美味しく食べようと、今後もいろいろなものに挑戦していきたいです。

就労移行の取り組み



<①2010～2012年の振り返り>

○就職者 計10名

食工房ゆいのもり・・・7名

ゆいのもり田中町・・・2名

ゆいのもりつつじが丘・・・1名

仕事内容：清掃3名・事務補助5名・軽作業2名

○「就労プログラム」を2010年度から

「プレ移行」を2011年度からスタートしました！

就労移行*利用者へ体力・知識を養う「就労プログラム」をおこなっています。2011年度からはプレ移行*利用者も一部のプログラムに参加し、就職への意欲を高めています。

(3施設共通プログラムです。)

<②就労移行、2013年度以降の取り組み>

○就労移行事業は2013年より、食工房ゆいのもり1か所に。利用希望の方は、支援者の方と一緒に食工房ゆいのもりにご連絡ください。

○新しい就労プログラムがスタートします。

現在おこなっている「就労プログラム」をより良い形にすべく、検討を進めており、2014年度より本格スタート予定です。就労移行事業は食工房ですが、「就労プログラム」は今後も3か所の施設合同で実施し、プレ移行利用者も参加できます。

※就労移行…2年以内の就職を目指して、ゆいのもりに通うメンバー
※プレ移行…就職を目指す就労継続B型メンバーのこと。就労プログラムで気力体力そして知識を養ってから就労移行に移ります。

ゆいのもりってどんな仕事があって、皆さんはどんな気持ちで成長しているのでしょうか？
通う皆さんの目標はそれぞれですが、今回は仕事を成長、仕事を通して輝くみなさんの姿を紹介します。

…インタビューの前に…

♪♪アンケート紹介♪♪



仕事をする事業所ですが、仕事以外にもゆいのもりに来るとこんな楽しいことがあります！

Q1. ゆいのもりに通って良かったことは？

- ・障害年金を申請するのを手伝ってもらえた！
- ・居場所ができた。
- ・個性豊かなメンバーと知り合い、友達になれた。
- ・友達ができた

Q3. ゆいのもりに通う楽しみは？

- ・苦しんでいるのは自分だけではない。日々が楽に。
- ・カラオケなどのレクリエーション♪
- ・給料日！！
- ・メンバーさん、職員とのお喋り
- ・友達と会うこと
- ・一泊旅行

Q2. ゆいのもりで励みになった言葉

- ・出世コースだよ！ ・今日は今日だよ。
- ・信じてるよ、任せた！
- ・同じシフトだからよろしくね♪
- ・来るだけでも、頑張っていると思いますよ。
- ・具体的な言葉はないけど、言葉のやり取りは楽しい。

Q4. ゆいのもりに通って成長したと思うこと

- ・決められた時間にどこかに行くことが自分の訓練になり、力になると思った。
- ・粘り強くなった。
- ・コミュニケーション力がついた。
- ・自分のことが少しずつわかってきた。

今回のアンケートは3か所の施設すべてでおこないました。
どの施設でアンケートをとっても、Q1～Q4のアンケート結果すべてにメンバーや職員と喋ったり、楽しんだりすることが挙げられていました。
仲間がいることがゆいのもりに通う原動力になっているようです。
ではお仕事はどうなのでしょう？ 次のページからのインタビューをお楽しみください☆



2013年9月時点職員配属一覧

ゆいのもりつつじが丘

■常勤職員■

- 吉田智子（施設長） 浅川勤（法人事務局長）
横倉彩乃（主任） 石井一揮
奥田友子 松田亜侑 長島秀幸

●非常勤職員●

- 寺島廣司 小田智子 小谷野里美 嘉手納由貴
銭村辰夫 小沢忍 長谷川三千穂 指田きみ子
福田弘子

ゆいのもり田中町

■常勤職員■

- 田中彰（施設長） 田中健（主任）
安藤聡美（主任） 猪股真幸
近藤貴代子

●非常勤職員●

- 小宮三紀子 西川美智子 皆川さおり
関根あずさ

食工房ゆいのもり

■常勤職員■

- 嶋田敦子（施設長） 相川沙織（主任） 日向弘樹（主任）
黒木まゆ美 荒木こころ

◆嘱託職員◆

澤邊美津子 岡本綾野

●非常勤職員●

- 宮尾久仁子 高橋麻子 高橋たえ
片岡菊美 吉田浩子 西山雅秀



インタビュー・働くって素晴らしい☆

頑張っている仕事について、どんな気持ちでスタートして、今はどんな気持ちで取り組んでいるのか
各所から数名のメンバーさんに聞いてみました☆

つつじが丘・室内作業

継続は力なり！ 周りからの素敵な刺激

(Tさん・男性) つつじが丘通所歴：約1年

ゆいのもりを利用するようになったのは、「仕事をしたい！」と、何度も面接を受けたりしていましたが、なかなかうまくいかなかったときに、市の保健師さんからつつじが丘を紹介されたことがきっかけです。

つつじが丘では、室内作業や食事作り、花壇作業をしています。はじめの頃は雑把な性格もあり室内作業のタオルも上手にたためず、自分に向かないと思うことがありました。でも、周りのメンバーさんを見渡すと、とても丁寧に作業をされていたので「私もきちんとやらなきゃ！」という思いが強くなりました。何度も作業を繰り返し慣れてくるうちに、今では皆さんと同じように作業をこなせるまでになりました。今でも就職をしたいという思いは変わりませんが、まずは週5回通える体力をつけることが目の前の目標です。

ゆいのもり田中町・弁当作業



やりがい詰まったお弁当！

(Tさん・男性) ゆいのもり田中町通所歴：約2年半

ゆいのもりで働き始めたきっかけは、作業所で働くことが就職のトレーニングになると感じたからです。最初は、職員もメンバーも知らない人ばかりで不安でしたが、職員に誘われて始めたお弁当作りのシフトがきっかけで、最初の頃に比べて仕事に前向きに取り組めるようになったと思います。まずは週1回から始めて、現在では週3回の仕事に入るようになりました。会話はあまりしなくても同じ職場の仲間と感じられる、顔なじみのメンバーさんも増えて作業もしやすくなりました。

時々悩んだり落ち込んだりするときもあるけれど、お弁当の仕事はとても楽しく、いつもどうキレイに盛り付けようかと考えたりして、とてもやりがいを感じており、お弁当の数がもう少し増えたらよいなとも思っています。すぐには難しいけれど、いつか就職したいです。

食工房ゆいのもり・カフェ作業

不安から自信へつながったカフェ仕事

(Kさん・女性) 食工房通所歴：約4年

興味を持ち始めたカフェの作業に最近、入り始めました。元々は、お客さんに限らず人と接することが苦手だったし、カフェの仕事もよくわからないので怖いと感じていました。でも知り合いに頼まれてゆいのもりのパンを購入したとき、カフェの様子を見て、楽しそうだなあと感じました。そこで、自分も作業に入りたいと思うようになり、担当職員と相談をして、作業に入りました。レジ打ちや品



出しなどの作業ができるようになってきて、自信がつかってきました。他の人も不安になったらまずは見るだけでもよいと思います。

食工房に来ることで外にでたり、人と話をしたり、自分が変わっていったと思います。今では、就職したいと思うようにもなりました。目標を決めることで、より作業が頑張れる気がします。でも、頑張りすぎないように気をつけたいです。

各所には色々な仕事・活動があります。

食工房ゆいのもり

- ・パン製造・カフェでの販売
- ・ピップ物流センターで段ボール責し
- ・館内清掃・事務作業・室内作業

ゆいのもり田中町

- ・喫茶森での接客作業
- ・厨房での調理補助、弁当詰め作業
- ・室内作業

ゆいのもりつつじが丘

- ・保健福祉センターの日常清掃
- ・クリニック等のワックス作業
- ・ピップ物流センターで段ボール責し
- ・食事作り・室内作業
- ・市の花壇管理
- ・「手作りの店ゆいのもり」営業



食工房ゆいのもり・清掃作業

清掃で感じる、みんなとのつながり

(Yさん・男性) 食工房通所歴：約 18 年
清掃の仕事をして 10 年以上しています。ある職員の「雑に体を動かす仕事に向いている」という声掛けにより挑戦しましたが、自分にあった仕事を見つけれなかったという気持ちです。清掃は体を動かすので気持ちの良い汗がかけますし、忍耐力が付きました。清掃なので、きれいな仕事ばかりではないけど、皆で協力して「和」になってできるところがいいと思います。

私は、皆に育ててもらったので自分も皆の力になれた

ら、という気持ちで仕事に取り組んでいます。仕事は繰り返し行っていくことで、慣れて楽しくなるし、生活リズムも整えられます。また、職員の要望に応えていくことで、達成感が得られます。「仕事は天然の医師」と言いますが納得です。

今は、何年振りかで工場の作業に挑戦しています。白衣を着ることで緊張感がありますが、仲間と一体感を持って作業ができることもいいなあと思っています。



ここまでは、就労継続B型4名の方からインタビューをいただきました！皆さん、通い始めは不安を持っていても、今では慣れて、仕事にやりがいを持って働いていることがわかりました。

さて、「就職したい」希望はあるけど、自分には…と思っている方は多いと思います。続いては、就労継続B型からじっくり力をつけて今秋から就職を目指すWさんです。

継続からプレ移行へ

実力をつけて、新たな挑戦！



も嬉しく感じました。友人にも雰囲気明るくなったと言われるようにもなりました。

ゆいのもりを利用して3年が経過したころ、職員さんからプレ移行へのお誘いがありました。家族の応援もあったことや、私自身も就労をしたいという意欲があったので挑戦してみようと思いました。以前、急ぎ足で就労し、長く続けることができなかった経験を活かして、今回はしっかりと準備を整えて就労に臨みたいと思います。

仲良くなれたつつが丘を離れるのは寂しいですが、この秋より食工房へ移り、まずはプレ移行、そしていずれは、就労移行に挑戦したいです。

(Wさん・女性) ゆいのもりつつが丘通所歴：約 4 年

ゆいのもりを利用したところは室内作業でミスもしたし、メンバーさんや職員さんとも少し距離があるように感じていました。しかし、仕事やレクに安定した通所を継続していくうちに参加する仕事も増えていき、週4~5回は通所できるようになりました。2年ほど経過すると、メンバーさんとも職員さんとも仲良くなれてきたし、新しい仕事を覚え、評価され信用されたときはとて

今回は、アンケートとインタビューからゆいのもりでのメンバーさんの様子を紹介しました。仕事を頑張る皆さんの思いが伝わったでしょうか。

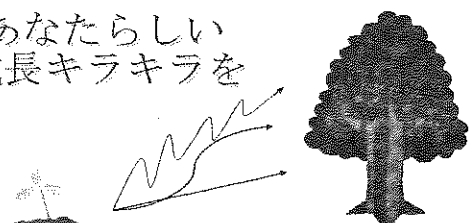
インタビューでは、スタート時は不安でも、継続して通い、仕事に慣れることで不安が少なくなり、そしてやりがいや自信を持っていく過程がわかりました。

不安からスタートし、できないことやうまくいかないことも経験するかもしれません。うまくいった！と思っても、その後できなくて落ち込むことがあるかもしれません。でも、なりたい自分に近づく「成長」とは、この「波」の繰り返しなのかもしれません。

頑張ることは1人ではできません。アンケート結果のように、友だちやお喋り相手ができるこ

とはもちろんですが、インタビューでの「顔なじみができること」「周りを見て、頑張ろうと思うこと」「みんなと協力すること」など、人と影響し合うことで人は頑張ろうと思うのではないのでしょうか。1人ずつ、目標は違いますが、自分らしく成長し、輝きながら、みんなで高め合える素敵なゆいのもりをこれからも目指しましょう！また、ゆいのもりで頑張りたいという皆さまを待ちしております。

あなたらしい
成長キラキラを



2012年度 事業報告一覧

【ゆいのもり福祉協会（法人本部）】

法人重点目標	理念および中長期計画の作成 理念として「我々は何を実現しようとしているのか」を考えていく。同時に今後5年後10年後のゆいのもりの事業展開を考える。働く・学ぶ・余暇活動・食事提供・交流の場・相談機能・地域活動支援センターの可能性・相談支援事業所の資格取得という各視点から全職員の夢をもとに検討を行う。
法人本部報告	重点目標としての中長期計画策定を9名の策定委員で進めてきたが、年度内に完成することができなかった。常勤職員が増えるなかで、職員一人ひとりの事業イメージが様々である。そのため、意見交換に時間をかけてきた。
法人の事業計画と報告	(昨年より進んだ主なこと) 利用希望者の継続的受入れ、新会計基準導入、規程類整備、将来の施設整備のために積立を実施、相談支援従事者研修・実習指導者講習を複数名修了、(関係機関および地域ネットワークへの貢献) 昭島市障害者(児)福祉ネットワークへの役員派遣、東京都精神障害者授産施設連絡会および東京都社会福祉協議会障害福祉連絡会への委員派遣、昭島市地域支援会議への委員派遣(今後の課題) 中長期計画の完成、工賃アップと作業量の拡大、職員60歳定年後の雇用形態検討

【ゆいのもり つつじが丘】

活動内容	作業活動	昭島市保健福祉センター清掃、定期清掃(ワックス)、花壇管理、企業内作業、室内作業、牛乳パック回収、手作りのお店「ゆいのもり」(つつじが丘店)の営業			
	その他	食事づくり(火・木、1食250円1回20食程度)、ミーティング(保健福祉センター清掃/1か月1回、行事のミーティング/2か月1回) 外食、スポーツ、日帰り旅行、一泊旅行、もちつき等			
事業計画	①田中町との2事業所化にともない連携をとり、お互いの事業を軌道にのせる。②保健福祉センター清掃の安定した受託と活用。③新しく確保したつつじ6-114の有効活用。④室内作業の開拓。⑤新人職員の定着と研修の実施。				
事業報告	①2事業所の会議や3施設合同の会計会議を定期的に実施し、お互いの運営が円滑に進むよう配慮した。②清掃作業では、委託訓練や他事業所の就労移行の実習の場として積極的に受け入れをおこなった。③手作りのお店「ゆいのもり」(つつじが丘店)では、月一金営業した。(月は、関係機関のお弁当のみを販売した。)つつじが丘ハイム限定でパンやお弁当の配達もおこなっている。また、6-114を退院促進の取組みのツアーに喫茶スペースとして利用していただいた。④室内作業開拓では、市内の工賃アップ部会へ参加し、共同受注や作業見学などを試行的におこなった。⑤新人職員を迎え業務分担をしながら現場に慣れてもらった。また、各職員が希望の研修を受講した。				
就労継続	利用定員	契約者数	年間延べ出席者数	開所日数	一日平均出席者数
	30人	59人	7185人	250日	28.7人
工賃状況	授産総売り上げ	工賃総額(A)	工賃支払者延べ人数(B)	平均月額工賃A/B	
	13,513,749円	4,792,530円	666人	7,196円	

【ゆいのもり 田中町】

活動内容	作業活動	・喫茶作業 市役所1階喫茶森における接客、厨房作業、準備、片付け作業 ・お弁当作業 つつじが丘事業所へ販売 ・室内作業 箱折り、DM作業等			
	その他	・パティシエクラブ 年3~4回のお菓子作りのクラブ活動 ・パソコン教室 週2回初心者クラスと就職準備クラスを実施 ・きこり会 月1回お茶を飲みながら、月ごとのテーマでお話をする会 ・メンバーミーティング 月1回作業と行事について話し合う。記録は交代でパソコン入力し通信を完成する。			
事業計画	①(安定経営) 1日16名以上の利用実績の実現、時間外労働を減らす。②(サービス向上) 弁当事業の拡大、就職者実績1名実現。③(人材育成) 各職員の希望に合わせた研修実施、菓子調理に関する研修参加。				
事業報告	①(昨年より進んだこと) 1日平均利用実績は15.4人にとどまった。②弁当数を増やすことができた。③喫茶ランチのメニュー数を増やしレジの整理を進めた。④通信制大学へ1名が進学した。⑤ボランティアの力を借りパソコン教室初心者クラスと就職準備クラスを実施できた。⑥相談支援従事者・ピアサポート・リカバリー全国フォーラム・工賃アップセミナーの研修に参加できた。				
就労移行	利用定員	契約者数	年間延べ出席者数	開所日数	一日平均出席者数
	6人	3人	666人	242日	2.7人
就労継続	利用定員	契約者数	年間延べ出席者数	開所日数	一日平均出席者数
	14人	31人	3080人	242日	12.7人
工賃状況	授産総売り上げ	工賃総額(A)	工賃支払者延べ人数(B)	平均月額工賃A/B	
	8,987,960円	1,684,570円	314人	5,364円	

【食工房ゆいのもり】

活動内容	作業活動	パンカフェ作業、企業内作業、館内清掃、室内作業 事務業務、案内業務			
	その他	利用者ミーティングと簡単な体操・自己表現練習(月1~2回)、防災訓練、食品衛生および感染症の講座、等 就労準備性/生活スキル向上、パソコン教室、等 就職準備訓練や適応訓練への参加、就労プログラムへの参加ほか ウォーキングその他スポーツ、日帰り旅行、一泊旅行、餅つき、食事会、茶話会等			
事業計画	①利用者定員の増加: 就労移行6名+就労継続34名とそれに伴う職員体制の整備。②非常勤職員の勤務体系整備と労働効率の改善。③会計業務の安定化と各期報告の実施。④給食業務の衛生面等の改善、検食等の実施等。⑤業務の標準化について取り組む。				
事業報告	①就労移行6名+就労継続34名の登録となった。②新職員が1名常勤入職した。③非常勤職員の勤務時間等の見直しから30時間以上の嘱託職員の採用に繋がった。④会計作業が進み定期会議が開催された。⑤給食業務は1名非常勤職員を配置し整備した。⑥検食アレルゲン検査、アンケート実施等。⑦業務の標準化に向けて年4回検討会を開催した。				
就労移行	利用定員	契約者数	年間延べ出席者数	開所日数	一日平均出席者数
	6人	8人	884人	250日	3人
就労継続	利用定員	契約者数	年間延べ出席者数	開所日数	一日平均出席者数
	34人	34人	4904人	250日	19人
工賃状況	授産総売り上げ	工賃総額(A)	工賃支払者延べ人数(B)	平均月額工賃A/B	
	10,925,027円	2,942,140円	682人	6,104円	

2012年度 収支状況報告一覧

貸借対照表 (平成25年3月31日現在) 法人名: 社会福祉法人 ゆいのもり福祉協会

資産の部				負債の部			
勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	82,791,775	70,614,718	12,177,057	流動負債	10,546,737	7,222,796	3,323,941
現金預金	60,400,736	49,449,809	10,950,927	事業未払金	7,639,400	4,872,640	2,766,760
事業未収金	20,606,435	20,145,527	460,908	預り金	2,907,337	2,281,516	625,821
原材料	902,004	937,482	-35,478	仮受金		68,640	-68,640
立替金	882,600	81,900	800,700	固定負債	4,160,000	5,200,000	-1,040,000
固定資産	230,696,002	222,002,224	8,693,778	設備資金借入金	4,160,000	5,200,000	-1,040,000
基本財産	180,139,956	185,061,317	-4,921,361	負債の部合計	14,706,737	12,422,796	2,283,941
土地	107,332,361	107,332,361	0	純資産の部			
建物	72,807,595	77,728,956	-4,921,361	基本金	45,813,046	45,813,046	0
その他の固定資産	50,556,046	36,940,907	13,615,139	第1号基本金	45,813,046	45,813,046	0
建物	15,050,450	15,890,130	-839,680	国庫補助金等特別積立金	118,366,955	123,051,067	-4,684,112
車両運搬具	1,534,122	1,839,884	-305,762	その他の積立金	22,900,000	5,800,000	17,100,000
器具および備品	8,820,454	11,159,873	-2,339,419	その他の積立金	22,900,000	5,800,000	17,100,000
権利	152,880	152,880	0	次期繰越活動増減差額	111,701,039	105,530,033	6,171,006
投資有価証券	60,000	60,000	0	(うち当期活動増減差額)	23,271,006	1,593,088	21,677,938
その他の積立資産	22,900,000	5,800,000	17,100,000	純資産の部合計	298,781,040	280,194,146	18,586,894
差入保証金	10,000	10,000	0				
敷金	1,998,140	1,998,140	0				
保証金	30,000	30,000	0				
資産の部合計	313,487,777	292,616,942	20,870,835	負債および純資産の部合計	313,487,777	292,616,942	20,870,835

事業活動内訳表 (自平成24年4月1日至平成25年3月31日) 法人名: 社会福祉法人 ゆいのもり福祉協会

勘定科目	合計	本部	食工房ゆいのもり	ゆいのもり田中町	ゆいのもりつつしが丘	
サービス活動増減の部	収益					
	就労支援事業収益	33,435,737		10,928,076	8,987,960	13,519,701
	障害福祉サービス事業収益	142,259,330		52,175,787	32,938,413	57,145,130
	経常経費寄付金収益	310,000	310,000			
	その他の収益	594,184	276	28,337	7,314	557,257
サービス活動収益計(1)	176,599,251	310,276	63,133,200	41,933,687	71,222,088	
サービス活動増減の部	費用					
	人件費	89,486,110		37,307,846	26,482,176	25,696,088
	事業費	12,003,035		6,001,028	1,782,402	4,219,605
	事務費	15,070,785	689,730	3,527,101	4,519,925	6,334,029
	就労支援事業費用	32,925,709		9,977,994	8,627,754	14,319,961
	利用者負担軽減額	55,416		22,946	12,500	19,970
	減価償却費	9,714,484		7,713,201	615,557	1,385,736
	国庫補助金等特別積立金取崩額	-4,684,112		-4,684,112		
サービス活動費用計(2)	154,571,437	689,730	59,866,004	42,040,314	51,975,389	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	22,027,814	-379,454	3,267,196	-106,627	19,246,699	
サービス活動外増減の部	収益					
	借入金利息補助金収益	57,200		57,200		
	その他のサービス活動外収益	643,192	643,192			
	サービス活動外収益計(4)	700,392	643,192	57,200	0	0
	費用					
支払利息	57,200		57,200			
サービス活動外費用計(5)	57,200	0	57,200	0	0	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	643,192	643,192	0	0	0	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	22,671,006	263,738	3,267,196	-106,627	19,246,699	
特別増減の部	収益					
	施設整備等寄付金収益	600,000		600,000		
	拠点区分間繰入金収益	0	11,330,000		13,589,216	
	特別収益計(8)	600,000	11,330,000	600,000	13,589,216	0
	費用					
拠点区分間繰入金費用	0		4,610,000	110,000	20,199,216	
特別費用計(9)	0	0	4,610,000	110,000	20,199,216	
特別増減差額(10)=(8)-(9)	600,000	11,330,000	-4,010,000	13,479,216	-20,199,216	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	23,271,006	11,593,738	-742,804	13,372,589	-952,517	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	105,530,033	1,658,786	50,316,502	3,875,357	49,679,388
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	128,801,039	13,252,524	49,573,698	17,247,946	48,726,871
	基本金取崩額(14)	0				
	その他の積立金取崩額(15)	0				
	その他の積立金積立額(16)	17,100,000	11,000,000	3,600,000	500,000	2,000,000
次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	111,701,039	2,252,524	45,973,698	16,747,946	46,726,871	

いち、ファンの思い

上田 桂子

(元ゆいのもり福祉協会 理事)



ゆいのもりには社会福祉法人格を取得する前から関わらせていただきました。当初を思い起こすと今のゆいのもりは本当に大きくなりました。上川原に食工房ゆいのもりができた時のメンバーの喜びと地域の方々への感謝は、強く印象に残っています。私は理事を退任して、今はいち、ゆいのもりファンとなっています。障害者の制度は変わり整備されてゆいのもりも成長し変わってきましたが、いち、ファンとしてゆいのもりには「地域に愛されるゆいのもりでいてね。」と願っています。

宮崎駿が引退のインタビューで、「この世は生きるに値することを子どもたちに伝えたい。」と言いました。「この世は生きるに値する」と感じられることは、子どもたちだけではなく大人にも必要なのです。ゆいのもりは「この世は生きるに値する」と、感じられる場所であって欲しいです。それはメンバーにとってだけでなく、職員や地域の皆さんにとってもです…。

ゆいのもりの明かりに思うこと

佐々木 陽子

(ゆいのもり福祉協会 評議員)

雨戸を閉めながら、お隣の食工場の2階に目を向ける。まだお仕事なのだろうか。明かりが灯っている。穏やかな明かりだ。

ゆいのもりの職員の方々に、初めてお会いしてからまもなく、皆さんは法人設立に向かって多忙な日々を送られることになる。何時もにこやかでいらしたが、並大抵のご苦労ではなかったと思う。そしてその行動力、ひた向きさは今も少しもお変わりにならない。

利用者の皆さん、お仕事を始めたころは、戸惑いや不安もたくさんおありだったことと思う。でも、皆さんはもう気づいていらっしゃるだろう、できなかったことができるようになっていく喜びに…。そしてご自分がさらにその向こうをめざし始めていることに…。

輝いている人は、前を向いている。努力を重ねている。だから心を打たれるのだと思う。そしてもっと応援したくなる。

パンを買いに食工場の扉を押した。迎えてくれた笑顔はとても輝いていた。

▼「ゆいのもり福祉協会」へのご寄付：

・東京都共同募金会より 1,560,000 円

ゆいのもり田中町に車両を購入しました。

ゆいのもり田中町が使用していた車は、すでに初年度登録から 14 年が経ち老朽化が目立っていました。この度東京都共同募金会から配分を受け、8名乗りのワゴン車を購入することができました。作業・グループ活動に大活躍しています。

▼賛助会からのご寄付：

平成 24 年度「ゆいのもり賛助会」から以下のご寄付をいただきました。ありがとうございました。

・施設整備借入金返済のために 600,000 円

今回の通信は、挿絵・インタビュータイトル考案・題字など

ゆいのもりメンバーさんに依頼いたしました。ご協力してく

ださった皆さま、本当にありがとうございました！



【理事の五十嵐栄司さん逝去】

9月14日夜、61歳の人生を終えられました。26年前のゆいのもりバザーをお手伝いいただいた時からのお付き合いでした。いつもゆいのもりの活動を見守り、退職を機にゆいのもり福祉協会の理事となられ、ご活躍いただきました。3週間前にお会いたした時には、「昭島に戻って活動することをまだあきらめてはいないよ」と話していました。長い間ありがとうございました。ご冥福をお祈りいたします。(浅川 記)

【ゆいのもり福祉協会 理事・評議員・監事 一覧】

(2013年9月1日現在)

川杉萬吉(理事長) 吉村謙 池田正 指田金次 五十嵐栄司

吉田智子 浅川勤 (以上、理事兼評議員7名)

武田勝之 佐々木陽子 吉川訓子 小林和行 笈川信之 奥田友子

嶋田敦子 大西保正 高橋由美 祝和子

(以上、評議員10名)

野村三郎(監事) 須藤正勝(監事)

<編集後記>暖かい気持ちのこもった通信ができました(もりっこ) みんな色々ありがと(*^^*)俺様)つ、ついに完成!嬉しすぎる(ザキヤマ)メンバーさんの協力に感謝!(こげぱん)メンバーにとっての仕事を再認識身に沁みる思いでした。(日陰 26)特集をお楽しみに!(がちぱん)